

# 平成28年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年4月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 技研製作所  
 コード番号 6289 URL <http://www.giken.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 北村 精男

問合せ先責任者 (役職名) 経理部 部門リーダー

(氏名) 藤崎 義久

四半期報告書提出予定日 平成28年4月14日

TEL 088-846-2933

平成28年5月11日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成28年8月期第2四半期の連結業績(平成27年9月1日～平成28年2月29日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年8月期第2四半期	11,506	28.0	2,600	58.8	2,593	54.0	1,849	57.6
27年8月期第2四半期	8,988	22.8	1,637	40.0	1,684	41.1	1,173	60.3

(注) 包括利益 28年8月期第2四半期 1,760百万円 (36.4%) 27年8月期第2四半期 1,290百万円 (61.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年8月期第2四半期	75.02	74.74
27年8月期第2四半期	55.36	54.82

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年8月期第2四半期	38,856	24,528	62.4
27年8月期	35,501	23,106	64.6

(参考) 自己資本 28年8月期第2四半期 24,259百万円 27年8月期 22,918百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年8月期	—	14.00	—	17.00	31.00
28年8月期	—	17.00	—	—	—
28年8月期(予想)	—	—	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成28年8月期の連結業績予想(平成27年9月1日～平成28年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,200	12.6	3,830	18.5	3,870	17.2	2,500	15.9	101.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料2ページ「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料2ページ「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年8月期2Q	25,349,528 株	27年8月期	25,349,528 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年8月期2Q	692,384 株	27年8月期	692,381 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年8月期2Q	24,657,145 株	27年8月期2Q	21,207,252 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は完了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、引き続き、東日本大震災からの復旧・復興工事や、国土強靱化施策に基づく海岸・河川堤防をはじめとする社会インフラの事前防災、長寿命化対策など、防災に関する公共事業が高水準で推移しております。

当社グループでは、「インプラント工法で世界の建設を変える」を経営方針に、①インプラント工法のパッケージ化によるグローバル展開、②開発に特化した企業体制の更なる強化、③高知を世界の圧入のメッカにする、を重点三項目とする「中期経営計画」（平成28年8月期～平成30年8月期）を昨年10月に発表し、これらを必達すべく事業のさらなる発展に向け活動しております。

建設機械事業におきましては、圧入工法の採用が拡大し圧入施工業者の裾野が広がるなか、汎用機「サイレントパイラーF101」を中心に、先進科学を駆使した施工管理技術と機械保全システムを盛り込み開発した「サイレントパイラーFシリーズ」の販売が好調に推移しております。

圧入工事事業におきましては、東日本大震災の復旧・復興工事として大船渡市や釜石市など岩手県の沿岸地域をはじめ、南海トラフ地震に備える高知市の沿岸部などで「インプラント堤防」の整備が延伸しました。また、これまで普及を進めてきました機能的かつ経済性に優れた壁体構造物を構築する「コンビジャイロ工法」が宮城県塩釜市で採用され、東京都や埼玉県でも採用が拡大するなど、当社が推進するインプラント工法の需要は着実に増加し成果に結びついております。地下開発製品では、昨年12月に京都府の京都市役所前広場で耐震地下駐輪場「エコサイクル」2基の運用が始まり、さらに、本年2月には東京都港区新橋にある桜田公園内にも2基が完成し、4月から運用が開始されます。周囲の景観に調和したエコサイクルは、都市部において自転車利用を促進させる利便性の高いサイクルポートとして、これからの街づくりに大きく寄与するものと確信しております。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間における、売上高は11,506百万円（前年同四半期比28.0%増）となりました。利益面におきましては、営業利益2,600百万円（同58.8%増）、経常利益2,593百万円（同54.0%増）、四半期純利益1,849百万円（同57.6%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ3,355百万円増加して、38,856百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金等の流動資産において1,026百万円、建設仮勘定等の固定資産において2,328百万円の増加があったことによるものであります。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ1,933百万円増加して、14,328百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金等の流動負債の増加2,112百万円に対し、長期借入金等の固定負債の減少179百万円の差引合計によるものであります。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ1,421百万円増加して、24,528百万円となりました。これは利益剰余金等の増加によるものであります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### ・税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### ・企業結合に関する会計基準等の適用

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）および「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年2月29日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,913,228	5,824,420
受取手形及び売掛金	6,563,913	7,536,771
製品	521,727	503,159
仕掛品	1,959,224	1,833,956
未成工事支出金	59,093	32,307
原材料及び貯蔵品	1,425,959	1,673,321
繰延税金資産	868,468	912,108
その他	310,318	332,265
貸倒引当金	△20,753	△20,893
流動資産合計	17,601,181	18,627,416
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,768,600	2,809,272
機械装置及び運搬具	6,898,813	7,946,883
土地	5,612,578	5,647,659
建設仮勘定	6,029,871	7,157,288
その他	678,164	755,113
減価償却累計額	△6,937,577	△7,179,947
有形固定資産合計	15,050,451	17,136,269
無形固定資産	33,735	58,915
投資その他の資産		
投資有価証券	695,776	637,580
繰延税金資産	486,604	468,097
その他	1,634,068	1,928,658
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	2,816,448	3,034,335
固定資産合計	17,900,636	20,229,520
資産合計	35,501,817	38,856,936

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年2月29日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,156,742	7,079,382
短期借入金	246,432	246,432
未払法人税等	903,030	793,923
賞与引当金	378,678	262,201
その他の引当金	2,859	10,496
その他	2,164,396	3,572,441
流動負債合計	9,852,138	11,964,876
固定負債		
長期借入金	978,312	855,096
製品機能維持引当金	678,320	643,091
退職給付に係る負債	2,020	2,020
その他	884,831	863,683
固定負債合計	2,543,484	2,363,891
負債合計	12,395,623	14,328,768
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,844,318	5,844,318
資本剰余金	7,004,636	7,004,636
利益剰余金	10,365,728	11,796,367
自己株式	△302,754	△302,759
株主資本合計	22,911,928	24,342,563
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,709	△30,361
為替換算調整勘定	△361	△52,219
その他の包括利益累計額合計	6,348	△82,580
新株予約権	187,915	268,184
純資産合計	23,106,193	24,528,167
負債純資産合計	35,501,817	38,856,936

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年2月29日)
売上高	8,988,254	11,506,057
売上原価	5,458,862	6,704,101
売上総利益	3,529,392	4,801,956
販売費及び一般管理費	1,891,780	2,201,253
営業利益	1,637,612	2,600,702
営業外収益		
受取利息	7,760	9,549
受取配当金	1,250	1,172
不動産賃貸料	13,826	16,802
為替差益	38,207	—
その他	7,262	8,772
営業外収益合計	68,307	36,297
営業外費用		
支払利息	5,014	4,518
不動産賃貸費用	11,499	5,984
為替差損	—	28,554
その他	4,943	4,406
営業外費用合計	21,458	43,464
経常利益	1,684,461	2,593,535
特別損失		
固定資産廃棄損	—	2,268
特別損失合計	—	2,268
税金等調整前四半期純利益	1,684,461	2,591,266
法人税等	510,521	741,455
四半期純利益	1,173,939	1,849,811
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,173,939	1,849,811

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年9月1日 至 平成27年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年9月1日 至 平成28年2月29日)
四半期純利益	1,173,939	1,849,811
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,639	△37,071
為替換算調整勘定	97,953	△51,857
その他の包括利益合計	116,593	△88,929
四半期包括利益	1,290,533	1,760,882
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,290,533	1,760,882
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。